(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月9日

東京都知事 殿

提出者

住 所 東京都文京区春日2-1-6 氏 名 株式会社 ビッグルーフ

代表取締役 新見晃久

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-5800-2721

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	株式会社 ビッグルーフ
事	業場の所在地	東京都文京区春日2-1-6
計	画 期 間	令和5年4月1日~令和6年3月31日
当該	事業場において現に行	fっている事業に関する事項
(①事業の種類	総合工事業
(②事業の規模	前年度完成工事高 約13億円
	③従 業 員 数	31名
(d	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項								
	(管理体制図) 別添2 管理体制図の	とおり							
産業	芝廃棄物の排出の抑制!	こ関する事項							
		【前年度(令和4 年度)	実績】						
		産業廃棄物の種類	その他の汚泥	廃油					
		排出量	8.74 t	1.23 t					
	①現 状	(これまでに実施した)・現場への資材搬入時に		よう業者に指示した。					
		・現場の整理、整頓を徹した。							
		070							
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	その他の汚泥	廃油					
		排出量	7.87 t	1.11 t					
	②計画	(今後実施する予定の) ・図面から、適正な量の		、計画を立てること					
		で、廃棄物の排出抑制に	つなげる計画とする。						
産業	達廃棄物の分別に関する								
		(分別している産業廃 ・コンクリートがら、段	棄物の種類及び分別に はボール、木くずはそれ						
	①現状	意し、分別を行っている							
		/ 人	火屋支佐の従来サッドハロの	~ HH. L. ~ TC. VII.)					
		・分別は現状通り、廃棄物		を用意する。					
	②計画	・コンテナに貼り紙(色分	↑け)をして、確実な分別	をする。					
1									

	度(令和		1			
産業	廃棄物の	種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート
排	出	量	89.50 t	68.00 t	56.50 t	202. 00
【目標】						
	廃棄物の)種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート
)種類 量	廃プラスチック類 80.55 t	金属くず 61.20 t	ガラス陶磁器等くず 50.85 t	コンクリート 181. 80
産業	廃棄物の					
産業	廃棄物の					

産業	廃棄物の	種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
排	出	量	3.00 t	135.00 t	76. 50 t	10. 50
【目標】)種類	盛アスファルト	レンガ破片たど	石線含有産業廢棄物	紙くず
	廃棄物の 出)種類 量	廃アスファルト 2.70 t	レンガ破片など 121.50 t	石綿含有産業廃棄物 68.85 t	紙くず 9.45
産業	廃棄物の					
産業	廃棄物の					

産業	廃棄物の	種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ
排	出	量	66.30 t	5.50 t	504.50 t	0. 15
【目標】			T			
	廃棄物の	種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ
)種類 量	木くず 59.67 t	繊維くず 4.95 t	建設混合廃棄物 454.05 t	廃蛍光ランプ
産業	廃棄物の					
産業	廃棄物の					

産業	廃棄物の	4 年度) ・ ・ ・ 種類	_		_		_				-
排	出	量	_	t	_	t	_	- t	t		_
【口抽】											
【目標】 産業	廃棄物の)種類	_		_		_			-	-
	出	量	_	t	_	t	_	- t	ţ		_
排											
排											
排											

産業	廃棄物の	4 年度) ・ ・ ・ 種類	_		_		_				-
排	出	量	_	t	_	t	_	- t	t		_
【口抽】											
【目標】 産業	廃棄物の)種類	_		_		_			-	-
	出	量	_	t	_	t	_	- t	ţ		_
排											
排											
排											

自身	っ行う産業廃棄物の再生	上利用に関する事項		
		【前年度(令和4 年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	その他の汚泥	廃油
	○ #₩	自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t
	①現状	(これまでに実施した	· (文組)	
		【目標】		
			7.0/4.0/7/19	miter Valu
		産業廃棄物の種類	その他の汚泥	廃油 ————————————————————————————————————
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
		(今後実施する予定の国	以本旦)	
白口	┃ ○行う産業廃棄物の中間	 		
H '-	7日7座来冼来彻沙丁市	【前年度(令和4 年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	その他の汚泥	 廃油
		自ら熱回収を行った	C *>1E *>1 J V L	<i>77</i> C 1µ1
		産業廃棄物の量	- t	- t
	①現状	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t
		(これまでに実施した耳		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	その他の汚泥	廃油
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	②計画	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t
		(今後実施する予定の国	取組)	
i	1	Ī		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら再生利用を行った 産 業 廃 乗 物 の 量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら ₋			面) — 5		
	行う産業廃棄物の再生利				
	【前年度(令和4 年度)	実績】 			
	産業廃棄物の種類	-	-	-	-
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	– t
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	-	-	-	-
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- 1
	行う産業廃棄物の中間処 【前年度(令和4 年度)				
-	産業廃棄物の種類	- -	_	_	
-	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	<u> </u>
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- 1
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	-	-	-	-
f	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- 1
	自ら中間処理により減	- t	- t	- t	- 1

	産業廃棄物の再生利		面) — 6		
	主来院来物の円生机 上度(令和4 年度)				
	業廃棄物の種類		_	_	_
自ら	再生利用を行った 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	
		1	1	1	
【目標					
産	業廃棄物の種類	-	-	-	-
自建産業	う再生利用を行う 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	
【前年	産業廃棄物の中間処 F度(令和4 年度)	実績】	1		
産	業廃棄物の種類	-	-	-	-
自建産業	ら熱回収を行った 業 廃 乗 物 の 量	- t	- t	- t	_
自ら 量し	中間処理により減 た産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【目棋	票】				
産	業廃棄物の種類	-	-	-	-
	ら熱回収を行う 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	_
産業		i			

	【前年度(令和4 年度)	実績】	
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	_
	(これまでに実施した取	組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	廃油
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	_
 	の委託に関する事項		
美廃棄物の処理	の委託に関する事項 【前年度(令和4 年度)	実績】	
 		実績】	廃油
芝廃棄物の処理	【前年度(令和4 年度)		廃油 1.23
 	【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類	その他の汚泥	<u> </u>
 	【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	その他の汚泥 8.74 t	1. 23
養廃棄物の処理 ①現状	【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	その他の汚泥 8.74 t 8.74 t	1. 23
	【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者	その他の汚泥 8.74 t 8.74 t - t	1. 23

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
全処理委託量	89.50 t	68.00 t	56.50 t	202.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	89.50 t	68.00 t	56.50 t	154.00 t
再生利用業者への 処理委託量	89.50 t	68.00 t	56.50 t	202.00 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物	勿の種類	廃アスファル	ト	レンガ破片な	ど	石綿含有産業廃棄	物	紙くず	
全処理	委託量	3.0	0 t	135.00	t	76. 50	t	10. 50	t
	区処理業者 理委託量	3.0	0 t	135.00	t	76. 50	t	10. 50	t
	月業者への 委 託 量	3.0	0 t	135. 00	t	-	t	10. 50	t
	回収業者 理委託量	_	t	1	t	2.00	t	-	t
の熱回収	収業者以外 を行う業者 理委託量		t	-	t	-	t	_	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
全処理委託量	66.30 t	5. 50	504. 50 t	0.15 t
優良認定処理業者 への処理委託量	62.50 t	5. 50	504.50 t	0.15 t
再生利用業者への 処理委託量	66.30 t	5. 50	504.00 t	0.15 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	_	t - t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		_	t – t	- t

産業廃棄物の種類	実績】 -	_	_	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
「□ +## \				
【目標】 産業廃棄物の種類	_	_	_	_
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【前年度(令和4 年度)		_	_	_
廃棄物の処理の委託に関す 【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量	実績】	- - t	- - t	
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類	実績 】 -		- t - t	
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	実績】 - - t	- t		- - -
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	実績】 - t - t	- t	- t	- - - -
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者	実績】 - t - t - t	- t - t	- t	- - -

産業廃棄物の種類	実績 】 -	_	-	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【目標】 産業廃棄物の種類	_	_	_	_
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
【前年度(令和4 年度)			_	_
	実績】	- - t	- - t	
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類	実績】 -		- t - t	
【前年度(令和4 年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	実績】 - - t	- t		- - -
【前年度(令和4年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	実績】 - t - t	- t	- t	- - - -
産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者	実績】 - t - t - t	- t - t	- t	- - -

(第5面)

	(27 O III				
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥		廃油	
	全処理委託量	7.87	t	1. 11	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	7.87	t	0. 19	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	_	t	-	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	-	t
②計画	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	-	t	-	t
	(今後実施する予定の頃・今後も同様の方法で実		してい	3.	
·					
※事務処理欄					

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
全処理委託量	80.55 t	61.20 t	50.85 t	181.80 t
優良認定処理業者 への処理委託量	80.55 t	61.20 t	50.85 t	138.60 t
再生利用業者への 処理委託量	80.55 t	61.20 t	50.85 t	181.80 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t	- t

	目標】				
産業廃棄物の種類		廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
	全処理委託量	2.70 t	121.50 t	68.85 t	9.45 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	2.70 t	121.50 t	68.85 t	9.45 t
	再生利用業者への 処理委託量	2.70 t	121.50 t	- t	9.45 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	1.80 t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第5面)-4

【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
全処理委託量	59.67 t	4.95 t	454.05 t	0.14 t
優良認定処理業者 への処理委託量	56.25 t	4.95 t	454.05 t	0.14 t
再生利用業者への 処理委託量	59.67 t	4.95 t	453.60 t	0.14 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t	- t	- t

産業廃棄物の種類	_		_		_		-	_	
全処理委託量	_	t	-	t	-	t		_	
優良認定処理業者 への処理委託量	_	t	_	t	-	t		-	
再生利用業者への 処理委託量	-	t	I	t	I	t		-	
認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	1	t	Ţ	t		_	
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	-	t	-	t		_	

【目標】						
産業廃棄物の種類	-		-		-	-
全処理委託量	-	t	_	t	- t	-
優良認定処理業者 への処理委託量	-	t	-	t	- t	
再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t	- t	-
認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	-	t	- t	_
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	-	t	- t	-

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添1 処理工程図

〇コンクリートがら : 再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化
〇木くず : 再生処理業者に委託し、ウッドチップとして再資源化
ロハトゥー・ 丹工地理来日に女託し、フットアッノとして円具が化
〇廃プラ類: 再生処理業者に委託し、燃料として再資源化
〇混合廃棄物 : 再生処理業者に委託し選別、再資源化
〇アスコンがら : 再生処理業者に委託し、再生骨材として再資源化
〇廃石綿等 : 処理業者に委託し、管理型埋立

別添2 管理体制図

	統括責任者	所属:本社 安全衛生部						
廃棄物担当		所属:本社 安全衛生部現場事務						
	廃棄物処理 統括責任者	☆廃棄物処理方針の策定 ☆廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 ☆社員、協力会社に対する教育、啓発						
役割	廃棄物管理担当	☆廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ☆監督官庁への各種報告 ☆その他関係する事項						
	現場所長	☆廃棄物処理計画の作成 ☆処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ☆委託契約の締結 ☆産業廃棄物管理票の管理						

廃棄物管理組織図

